

ふたばこども園

園 便 り 1 月 号

令和8年1月8日発行

文 責 副園長 松島 正和

# ふたばっ子



まんりょう・せんりょう

## あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。年末年始はゆっくり過ごされましたでしょうか。昨年は全国的に大きな災害が続くとともに、初の女性総理大臣が誕生するなど本当に激動の一年でした。特に働いておられる保護者の方は、いわゆる「年収の壁」が引き上げられるかも・・・というニュースは大きな関心をもって聞かれているのではないのでしょうか。今年も、昨年以上に変化の激しい一年になることが予想されますが、ふたばこども園はお子さんの健やかな成長によりそった教育・保育を続けてまいります。これからも保護者の皆さまのご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

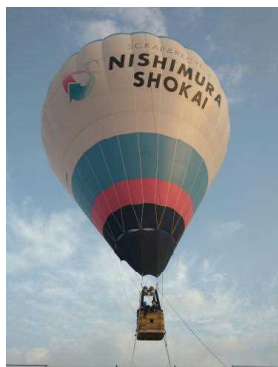
## 高校生がオペレッタ上演に来てくれました

12月3日（水）に女子高保育コースの生徒たちが「ジャックと豆の木」のオペレッタを上演してくれました。小道具や衣装なども周到に準備され、ピアノと歌も息の合った楽しいものでした。子ども達も大きな拍手をおくって楽しく観劇することができました。



## バルーンで大空へ

12月8日（月）、佐賀インターナショナルバルーンフェスタにも参加されたバルーンチーム「トピア」の方々をお呼びして、係留飛行による年長さんの搭乗体験を行いました。トピアの皆さまには早朝から準備を行っていただきましたが、女子高ソフト部の部員たちが朝練代わりにお手伝いしてくれて大助かりでした。おかげで準備が早く終わり、年長さんが登園するまでに少し間があったので、ソフト部のメンバーもバルーンに乗せてもらって大喜びでした。その後登園してきた年長さんは、順に乗せてもらいながら大はしゃぎで園舎を大空から見下ろしていました。晴天に恵まれ多くの方々にご協力いただきながら素晴らしい搭乗体験ができました。チームトピアの皆さま、ふたばの会の皆さま、女子高ソフト部の皆さま、早朝の登園にご協力いただいた保護者の皆さま本当にありがとうございました。お天気次第というのが悩ましいところですが、今後もこの企画は年長さんの定番として続けていきたいと思っています。



## もちつき体験をしました

12月19日（金）年長児によるもちつき体験を行いました。以前は保護者の皆さまにもご協力をいただいて、たくさんのおもちをついてみんなで食べていたのですが、新型コロナの流行以降なかなか実際に食することが難しくなりました。それでも「おもちをつく」という体験だけでも子どもたちにさせたいと、臼と杵をつかってぺったんぺったんとみんなで声をかけながら上手におもちをつきました。食べられないのは残念ですが、日本の食文化に触れる機会でもあります。ご家庭でもおもちを食べられる際には話題にしてみてください。



## 年長さんへ卒園のプレゼント

今年も東与賀町にお住まいの古賀和美様より卒園児へのプレゼント（右写真）をいただきました。古賀さんは定年退職後、趣味のペーパークラフトでミニチュアのランドセルなどを作られています。

自分が作ったもので子どもたちが喜んでくれたら嬉しいと、無償で保育園やこども園等にミニチュアのランドセルを寄贈されています。ふたばこども園には5年前から、毎年寄贈していただいています。年長児69名、一人一人へのプレゼントです。卒園前に配布する予定です。とても素晴らしい卒園の記念品になりました。



## 「園評価アンケート」にご協力をお願いします

1月9日（金）に『令和7年（2025年）度園評価アンケート』を配布します。13の項目について（年長組は14項目）、あてはまる評価の段階に○をつけ、そのまま封筒に入れご提出ください。

コドモンのアンケート機能での調査も考えましたが、調査項目が長文になるため紙媒体での調査の方が利便性が高いのではないかと思います。例年通り紙での調査方法としています。保護者様のご協力で回収率が昨年度以上になればと思います。提出締め切りは1月19日（月）です。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、アンケートの結果については、3月末にホームページで公開する予定です。